横浜市立青葉台小学校だより　第５８７号
令和6年2月29日

青葉　３月

学校教育目標
わたしらしく　あなたらしく
みんな なかよし 青葉の子

巣立ちの季節

校長　鈴　木　　彰

これは、私が６年生の担任をしていた「2012 年３月 19 日」(2011 年度卒業式の日)の学級だよりです。巣立ちゆく６年１組(私のクラス)の子どもたちに向けて書きました。

3／19

6 年 1 組
Seed
NO. 206

巣立ちの日

６年生のみなさんへ。

今日は，君たちの巣立ちの日です。

卒業おめでとう。
この一年で君たちは本当に成長したよ。もう，胸を張ってこの教室を出ることができます。

野鳥の雛は，巣の中でたくさんの栄養をもらって，力強く成長し，ある日，巣からはばたいていきます。
君たちにとって，今日がその日です。これからは，自分の翼で力強くはばたいていってください。君たちなら，きっとできます。
これから先，その翼でどこに飛んでいくのか…。それは自分で決めることです。しばらくは餌をとって巣に戻ってくるのか，海を越えて遠くに飛んでいくのか…。でも，人に決められる人生はつまらない…。レールも何もない自由な空を，どこに飛ぶのか自分の心で選んで自由な翼で飛ぶことを忘れないでほしい。

とても充実した毎日をありがとう。楽しかったよ。

これからの君たちが今まで以上に大きく立派に育っていくことを楽しみに，先生はこれからも君たちを応援しています。

2024 年３月。
私が青葉台小学校に転勤してきて、１年が経ちます。青小での初めての卒業式を前に、今、12 年前のこの日とまったく同じ気持ちです。卒業する６年生も、１年生から５年生までの在校生も、４月からの新しいステージに向かって爽やかに羽ばたこうとしています。
一年間の結びとなるこの季節。ふり返ると様々なドラマがありました。歓喜のドラマも涙のドラマも・・・本当に様々なのです。でも、それを乗り越えたり、乗り越えようとしていたりする子ども一人ひとりの成長を見ると胸を打たれ、「この仕事はやめられないなあ」と、心から思うのです。
ひと回り強く大きくなった翼を広げ、新年度の新しいステージに進む子どもたちをこれまで以上に応援したいと思います。保護者・地域の皆様の応援にも心から感謝しています。ありがとうございました。